級



紙面記載の画面は Windows7+Office2013 操作環境によっては表示 が異なる場合があります

茶带級

1行おきに色を付ける

D

56

25 30

32

年齢

Excel【条件付き書式】

1	Α	В	С	D
1	ID	氏名	フリガ ナ	年齢
2	1	鈴木太郎	スズキタロウ	56
3	2	大野洋子	オオノヨウコ	25
4	3	生涯まなぶ	ショウガイマナブ	30
5	4	佐々木美智子	ササキミチコ	32
6	5	栗田純一	クリタジュンイチ	20
7	6	藤田浩二	フジタコウジ	
※偶数行に色が付いている				完成形

設定したい範囲を選択

氏名 1 鈴木太郎

2 大野洋子3 生涯まなぶ

5 栗田純一

6藤田浩

4 佐々木美智子

ID

3

「1行おきに色を付ける」とは、言い換えると「偶数行(または奇数行)ごとに色を付ける」とも言える。よく使われるのは、「行番号を2で割ったあまりが0(ゼロ)なら偶数行、1なら奇数行に色を付ける」方法じゃ。そこでMOD関数(割り算のあまりを出す関数)とROW関数(行番号を取得する関数)を組み合わせてやってみよう。

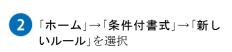
3 偶数行に指定したいので、「数式を使用 して、書式設定するセルを決定」を選択 し下段の枠内に、

=MOD (ROW(), 2)=0 と入力。

- →**書式(F)**を押す。
- ・偶数行だけに設定する場合 =MOD(ROW(), 2)=0
- 奇数行だけに設定する場合 =MOD (ROW (), 2)=1

※右側の0や1は「あまり」を表す





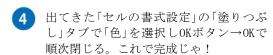
スズキタロウ

オオノヨウコ

ショウガイマナブ ササキミチコ

クリタジュンイチ フジタコウ ジ





★偶数行(例えば2行目や4行目)の場合、 2で割ったあまりは0なので色が付く。 奇数行を2で割ったあまりは1になるので 色は付かない。それを関数で処理すると 上の式になる訳じゃ。





こういった「考え方」を理解するとエクセルがグングン上達するので、ぜひ試してみよう!!